

「協定校との第13回オンライン言語交流プログラム（イタリア・ベルガモ大学）を実施しました」

【内容】

国際センターでは3月25日（金）に本学協定校であるベルガモ大学（イタリア）と第13回オンライン言語交流プログラムを実施しました。本プログラムはLanguage Exchange（言語交流）をテーマに、学生の語学力向上およびコロナ禍によって減少した国際交流の場を提供する事を目的に2020年10月より実施されています。

第13回目となった今回は、本学より現在ベルガモ大学へ派遣交換留学中の学生を含む12名、ベルガモ大学の学生11名、計23名の学生が参加しました。

プログラム当日は、両大学の教職員による挨拶から和やかな雰囲気が始まり、その後、両大学を代表して一部参加学生より、それぞれの大学及び大学所在地（神奈川県、ベルガモ）について英語／日本語でプレゼンテーションが行われました。その後、1グループあたり4～5人に分かれ、お互いの言語や文化、生活様式、趣味等の様々な質問・トピックについて英語と日本語を用いて話し、積極的に異文化交流を楽しんでいました。

プログラム後に回収したアンケートでは、参加者の9割以上がプログラムに対して肯定的な反応を示しました。本学の学生からは「海外の学生が、日本に興味を持って勉強している姿をみて、自分も語学を頑張りたいと強く感じました」という声や、「イタリアの学生の日本語が流暢で驚きました。皆さんと楽しく交流できたので嬉しかったです」といった感想が挙がり、ベルガモ大学の学生からは「プログラムの構成が良く、日本語、英語を練習できた上に友達も作れてとても良かった」といったコメントがありました。

長く続くコロナ禍により現在も学内外において国際交流の機会は限られていますが、国際センターでは引き続き協定校との言語交流プログラムを実施する予定です。ぜひ、学生の皆さんにはこのような機会を通して、国際交流や語学学習に対して関心を高めていただきたいと思います。

